

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	敬老事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	敬老の日前後に、各地区で長寿をお祝いする催しを開催する。100歳及び市内最高齢の方へ祝品、88歳の方へ祝品と市長直筆のメッセージカードを贈呈する。				
年度概要	88歳、100歳及び男女最高齢者へ祝品を贈呈する。				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）		

【事業の目的】

対象（何を）	75歳以上の高齢者等
意図（どのような状態にしたいか）	敬老祝品を贈呈することにより、高齢者の長寿と健康を祝うとともに、高齢者に対する敬意の意を表す。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
敬老祝品贈呈件数	件	2,414	2,528	2,320	2,543	2,335
敬老祝金支給件数	件	0	0	0	0	

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	敬老事業参加率	%	目標値	100	50	100	100	100
			実績値	49	100	100		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症の影響により式典を開催した地区は無かったが、全地区で記念品を配布しており、目標を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 100.0%
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	16,426	18,180	17,274	18,420
（事業費）	[円]	8,944	10,630	9,790	10,936
（職員人件費）	[円]	7,482	7,550	7,484	7,484

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
令和2年度より88歳、99歳への敬老祝金を廃止し、100歳及び市内最高齢の方へ祝品を、88歳の方に祝品と市長へのメッセージカードを贈呈した。また、各地区での実施の敬老会は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、記念品の配布のみが多数となった。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
高齢者の増加に伴う事業費の増加及び平均寿命の延長を踏まえ、将来的に敬老事業の在り方をを検討する必要がある。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	在宅高齢者家族支援事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	在宅で高齢者を介護している方に、各種サービス（老人短期入所事業・介護見舞金支給事業）の提供をし、高齢者の住み慣れた在宅での生活を支援する。		
5年度概要	在宅で高齢者を介護している方に、各種サービス（老人短期入所事業・介護見舞金支給事業）の提供をし、高齢者の住み慣れた在宅での生活を支援する。また、在宅要介護高齢者の家族等が新型コロナウイルス感染症の感染により、介護ができなくなった場合の支援を行う。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象（何を）	介護保険要介護認定者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者の保健衛生の向上と家族の介護の軽減を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
在宅寝たきり高齢者等介護見舞金支給人数	人	673	721	757	766	695

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	在宅認定者率（要介護4、5）	%	目標値	55	55	55	55	55
			実績値	54.5	55.9	56.4		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 介護者に対する日常生活の負担軽減を図り、在宅での生活を支援したため、目標を概ね達成できた。 (目標達成度)					(達成度)	102.5%	
								35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)					(達成度)		

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	55,686	57,546	60,245	60,452
（事業費）	[円]	40,722	42,446	45,277	45,484
（職員人件費）	[円]	14,964	15,100	14,968	14,968

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

老人短期入所事業、介護見舞金支給事業ともに要件を的確につかみ、適正な実施に努めた。在宅老人短期保護事業についても要件を的確につかみ、迅速な実施に努めた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

在宅寝たきり高齢者等介護見舞金については、他事業との関係も考慮し必要に応じて改善案を検討する必要がある。短期入所事業については、利用日数期間内に在宅支援準備を整えられるよう支援体制を検討する。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	寝たきり高齢者等支援事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	寝たきり又は認知症等の高齢者に紙おむつを2か月ごとに対象者宅に配布する。		
5年度概要	寝たきり又は認知症等の高齢者に紙おむつを2か月ごとに対象者宅に配布する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類	

【事業の目的】

対象(何を)	寝たきり等の高齢者
意図(どのような状態にしたいか)	日常生活上の不安を和らげ、在宅での生活を支援する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
紙おむつ給付延件数	件	21,127	21,138	21,341	21,852	22,016

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	施策に対する満足度(市民満足度調査)	%	目標値	25	25	25	25	25
			実績値	31.2	27.7	26.3		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 紙おむつ及び日常生活用具の給付により、在宅高齢者の日常生活を支援したため、目標を達成できた。 (目標達成度)							
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	94,193	95,102	96,565	102,049
(事業費)	[円]	86,711	87,552	89,081	94,565
(職員人件費)	[円]	7,482	7,550	7,484	7,484

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入) 紙おむつ給付事業について、外部評価の結果を受け、給付内容を見直し、新たな給付タイプでの事業実施を行った。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入) 紙おむつの給付についての現状調査や給付方法について検討し、高齢者や家族のニーズに合った方法を検討する。			

令和 5年度 (4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	軽度生活援助事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要
在宅の一人暮らし高齢者等に対し、生活を支援する者を派遣し、軽易な日常生活上の援助を行うことにより、自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態への進行を防止することを目的とする。事業は、公益社団法人高松市シルバー人材センターに委託して実施する。

5年度概要
シルバー人材センターに委託し、65歳以上の一人暮らし高齢者の軽易な日常生活上の援助を行う。市は利用者の利用時間に基づいて、委託料として、委託先の高松市シルバー人材センターに支払う。

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	内部管理事務
--------	----------	---------	--------

【事業の目的】

対象(何を)	65歳以上の一人暮らしの高齢者等
意図(どのような状態にしたいか)	自立した生活の継続を可能にするとともに、要介護状態への進行を防止することを目的とする。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
軽度生活援助事業登録受付件数	件	1,925	1,708	1,612	2,000	2,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	軽度生活援助利用率	%	目標値	20	20	20	20	20
			実績値	20.8	18.8	17.8		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 令和2年度から現況届を登録者に提出してもらったことにより、未利用の対象者を整理し、指標設定人数に変更があった。新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が減少傾向にある。 (目標達成度)		(達成度) 89.0% 31点					
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)		(達成度)					

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	24,709	23,872	22,106	26,614
(事業費)	[円]	21,716	20,852	19,112	23,620
(職員人件費)	[円]	2,993	3,020	2,994	2,994

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

自立した生活の継続を可能とするともに要介護状態への進行を予防している。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

高齢者が経験と知識を生かし、生きがいを持って就業できるため、シルバー人材センターに委託しているが、今後、総合事業への移行を促進する中で、利用者の利便性や負担を考慮しながらサービス内容や利用料などの検討が必要である。

令和 5年度 (4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者福祉タクシー助成事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	外出することが難しい在宅の高齢者からの申請により、年度内有効のタクシー助成券を15枚(1枚当たり小型車の初乗り運賃相当)を交付することにより、外出支援を図ることを目的とする。		
年度概要	外出が困難な高齢者の外出支援のためタクシー券を給付する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象(何を)	外出することが難しい在宅で生活している高齢者で、要介護1～5の認定を受けている・本人及び配偶者の市民税が非課税である・一人暮らしまたは高齢者のみの世帯である等の要件を満たす者
意図(どのような状態にしたいか)	外出することが難しい、在宅で生活している高齢者の外出を支援する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
タクシー助成券交付者数	人	2,152	2,027	2,040	2,600	1,945

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	タクシー助成券利用率	%	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	42.1	45.6	46.2		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 制度利用の周知を図ることで、目標を達成することができた。 (目標達成度)							(達成度) 92.4%
								32点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	12,284	12,532	12,707	14,360
(事業費)	[円]	8,543	8,757	8,965	10,618
(職員人件費)	[円]	3,741	3,775	3,742	3,742

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入) 高齢者の外出支援に、タクシー助成券は一定の役割を果たしている。昨年度に比べ利用率は増加している。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入) 引き続き、高齢者の外出支援、移動支援を公共交通の状況や、各地区の状況を踏まえ支援、検討をしていく。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	老人クラブ活動助成事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	老人クラブが行う活動事業を補助する。				
5年度概要	多年にわたり老人クラブ活動を積極的に推進したと認められ、高松市長感謝状贈呈該当者推薦基準を満たす者に対して、感謝状等を贈呈する。老人クラブ活動等事業運営要綱（高齢者地域福祉推進事業）に基づき、高松市内の単位老人クラブが行う活動事業費の一部や単位老人クラブを包括する高松市老人クラブ連合会事務局の運営費の一部を補助する。				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	市内居住 60 歳以上の高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者ができる限り自立し、生きがいを持ち、安心して暮らせるようにする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
補助金交付件数（単位クラブ）	件	333	297	259	336	336

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
老人クラブ会員数	人	目標値	21,000	15,674	15,674	15,674	15,674
		実績値	15,674	13,885	12,439		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 昨年度と同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、クラブ活動を自粛、または解散したため、単位クラブ数、会員数は減少した。今後、地域の未加入高齢者に対して、老人クラブの活動内容を周知し、より一層、会員数の増加促進を行っていく必要がある。			（達成度） 79.4% 27点				
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）			（達成度）				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	29,919	28,166	30,811	33,012
（事業費）	[円]	27,674	25,901	25,572	27,773
（職員人件費）	[円]	2,245	2,265	5,239	5,239

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
新型コロナウイルス感染症の影響により、クラブ活動が縮小や中止となった。また活動ができないことや、後継者不足等により、単位クラブが解散するなど、クラブ数、会員数ともに減少したため、再度単位クラブの立ち上げを促すなど、働きかけが必要である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
香川県老人クラブ連合会とも連携しながら、老人クラブの活性化に向けた支援に努める。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	シルバー人材センター運営補助事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市内に居住する60歳以上の正会員と学識経験者等の特別会員及び事業主体等の賛助会員の自主運営により、高齢者の就業機会を増大させ、生きがいづくりと社会活動への参加を促進する。			
5年度概要	市内に居住する60歳以上の正会員と学識経験者等の特別会員及び事業主体等の賛助会員の自主運営により、高齢者の就業機会を増大させ、生きがいづくりと社会活動への参加を促進する。			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	内部管理事務	

【事業の目的】

対象(何を)	市内に居住する60歳以上の高齢者
意図(どのような状態にしたいか)	高齢者の就業機会を増大させ、生きがいづくりと社会活動への参加を促進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
補助金交付件数	件	1	1	1	1	1

【事業の成果】

成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
シルバー人材センター会員数	人	目標値	1,860	1,630	1,640	1,650	1,650
		実績値	1,598	1,518	1,443		
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 概ね達成できたが、退職者の働き方の多様化と新型コロナウイルス感染症の影響で会員数が減少傾向であるため、事業内容等の広報活動の支援等により、会員数の増加促進を行っていく必要がある。 シルバー人材センター会員数 実績 1,443人(目標 1,640人)	(目標達成度)						(達成度) 88.0% 30点
成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
		目標値					
		実績値					
成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	19,117	19,137	19,117	19,217
(事業費)	[円]	16,872	16,872	16,872	16,972
(職員人件費)	[円]	2,245	2,265	2,245	2,245

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
シルバー人材センターについての事業内容をより広く知ってもらえるよう広報活動を支援する。新型コロナの影響と高齢者の生きがいづくりや就労機会が多様化していることもあり、会員数の減少が続いている。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
引き続き、シルバー人材センターについての事業内容を、より広く知ってもらえるよう広報活動を支援する。また、実績報告等を精査し、補助金の適正執行に努める。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者福祉施策推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市高齢者保健福祉計画に基づき、各種施策を実施すると共に高齢者福祉サービスについて広く周知する。			
5年度概要	第 8 期高松市高齢者保健福祉計画を策定し、各種施策を実施すると共に高齢者福祉サービスについて広く周知する。			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	内部管理事務	

【事業の目的】

対象（何を）	65歳以上の高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者が住み慣れた地域社会で、健康で生きがいを持って生活を送ることができるようにする

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
高齢者在宅福祉サービスリーフレット作成部数	部	14,000	8,000	10,020	10,000	10,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	施策に対する満足度（市民満足度調査）	%	目標値	25	25	25	25	25
			実績値	31.2	27.7	26.3		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 高松市高齢者保健福祉計画に基づき、各種施策を実施するとともに高齢者福祉サービスについて広く周知し、目標を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 105.2%
								35点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[千円]	50,625	48,878	58,255	54,410
（事業費）	[千円]	19,201	24,718	34,306	30,461
（職員人件費）	[千円]	31,424	24,160	23,949	23,949

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
第 8 期高松市高齢者保健福祉計画に基づき、各種施策を実施した。また、民生委員等に各種施策について周知し、協力をお願いしている。令和 4 年度は、第 9 期高松市高齢者保健福祉計画策定に向けてのアンケートを実施した。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
令和 5 年度は、引き続き各種施策を実施するとともに、次期計画策定を行う。また、市政出前ふれあいトークや高齢者のためのあんしんガイドブックの配付、高齢者の居場所づくり事業などの様々な機会を活用し、市民への周知も、継続して行う。			

令和 5年度 (4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者居場所づくり事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高齢者が生きがいを持って地域で元気に暮らせる環境を整備するため、高齢者が地域で気軽に集い、介護予防や健康づくりのほか、子どもたちを交えた世代間交流ができる居場所づくりを支援する。				
	5年度概要	高齢者の介護予防や健康づくりを推進するとともに、居場所が社会参加の場のひとつとして、地域に根ざしたコミュニティスペースとなるよう支援を行う。			
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)	おおむね65歳以上の高齢者
意図(どのような状態にしたいか)	高齢者等が気軽に集うことができる建物等のスペースを介護予防、健康増進、子どもたちを交えた世代間交流、地域のボランティア活動など様々な活動の拠点として運営する個人又は団体に対し、助成金を交付することで、高齢者の介護予防や健康づくりを推進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
居場所設置数	か所	219	208	194	300	300

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
		主観的健康感の維持向上率	%	目標値	95	95	95.2	95.3	95.3
			実績値	91.9	94	91.9			
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	高齢者が居場所の活動に参加することで、地域とのつながりを持つことができるとともに、体操等を行い体を動かすことで、介護予防や健康づくりに寄与したことから、概ね目標を達成できた。					(目標達成度)		(達成度)
									96.5%
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5	
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)								
			目標値						
			実績値						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	19,031	18,907	19,758	20,693
(事業費)	[円]	8,556	8,337	9,280	10,215
(職員人件費)	[円]	10,475	10,570	10,478	10,478

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

コロナ禍においても、高齢者の孤立化防止や介護予防・健康づくりの推進のため、活動が継続できるよう支援する。
--

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

引き続き、65歳からのプラチナ世代元気応援事業のオンライン介護予防教室を活用し、居場所活動の継続を支援する。また、高松市内3医師会連合会、歯科医師会、医療系大学及び民間事業者との連携事業により、活動内容の充実を図る。
--

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	高齢者見守り事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高齢者が地域で安心して暮らし続けられる環境を整備するため、定期的な訪問・配食サービスによる安否確認や、日常生活の不安を相談できる専用ダイヤルの開設などを行う。また、認知症等行方不明高齢者等の早期発見につなげるため、警察や民生委員等で構成する高松市認知症等行方不明高齢者等保護ネットワークを活用し、電子メール配信システムの運用により、関係機関や捜索協力員への迅速な情報提供を行う。
-------	---

5年度概要	<p>【見守り事業】</p> <p>特別あんしん見守り事業、地域で支えあう見守り協定事業、介護相談専用ダイヤル事業を推進し、地域における見守り体制を強化する。</p> <p>【認知症等行方不明高齢者家族支援事業】</p> <p>GPSを普及し、電子メール配信等により行方不明高齢者の早期発見・保護に努める。</p>
-------	---

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	------	----------	---------	-------------------


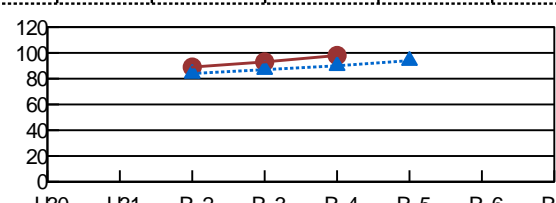
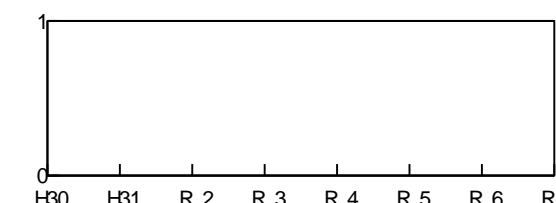
【事業の目的】

対象（何を）	65歳以上高齢者
意図（どのような状態にしたいか）	高齢者の在宅における日常生活を支援するとともに、事故の未然防止や早期対応を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
見守り協定に基づく通報件数	件	23	25	71	26	26
配食見守り事業利用者数	人	961	973	1,055	1,077	1,077

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R2	R3	R4	R5	中期目標 R5
見守り協定締結事業者数	事業者	目標値	84	87	90	94	94
		実績値	89	93	98		
<p>成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）</p> <p>協定事業者数は事業者の理解もあり増加した。地域の事業所協力員が熱心に取り組んでおり、民生委員児童委員連盟とも連携し、見守り体制を充実させた。</p> <p>(目標達成度)</p> 			 <p>(達成度)</p> <p>108.9%</p> <p>35点</p>				
<p>成果指標名（どのような成果が得られたか）</p> <p>成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）</p> <p>(目標達成度)</p>			 <p>(達成度)</p>				

【コストの推移】

指標名	単位	令和2年度（決算）	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（予算）
トータルコスト	[円]	70,561	66,432	64,943	67,955
（事業費）	[円]	60,086	55,862	54,465	57,477
（職員人件費）	[円]	10,475	10,570	10,478	10,478

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	改善継続
-------------	---	---------------------------	------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

特別あんしん見守り事業では、老人介護支援センター等の見守り訪問員により、効果的な安否確認や相談等ができています。あんしん通報サービス事業は、入所等により利用者が減少、配食見守り事業については、民間業者に加え社会福祉法人等も事業者となったため、利用者数は増加した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

複合的に事業に取り組むことで、見守り体制の充実に取り組む。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	介護保険課
	施策	地域包括ケアシステムの構築	電話番号	087-839-2326	
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充	事業実施主体	市	
	事務事業	介護サービス相談員派遣事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	一定の研修を受けた登録相談員を介護サービス事業所等に派遣して、利用者等の話を聞き、相談に応じるなどにより、利用者の疑問や不満、不安の解消を図るとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図るもの。
-------	---

5年度概要	相談員派遣 9人・26施設 連絡会議の開催(月1回)
-------	-------------------------------

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)
--------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象(何を)	介護サービス相談員の派遣を希望する介護保険サービス事業所
意図(どのような状態にしたいか)	介護サービス利用者の日常的な不平、不満又は疑問に対応して、苦情に至る事態を未然に防止するとともに、派遣を受けた事業所における介護サービスの質的な向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
介護サービス相談員派遣延べ回数	回	0	0	0	210	210

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	介護サービス相談員が受けた相談件数	件	目標値	4,320	4,320	4,320	2,100	2,100
			実績値	0	0	0		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、原則、介護サービス事業所等で面会が禁止となったため、訪問活動を中止した。 (目標達成度)						(達成度) 0.0%	0点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[円]	7,671	7,666	7,839	9,638
(事業費)	[円]	189	116	355	2,154
(職員人件費)	[円]	7,482	7,550	7,484	7,484

【評価】

評価ランク (A~D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問活動は中止せざるを得ない状況となったが、訪問方式の代替策としてタブレットやPC活用によるリモートでの相談活動を検討する必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

新型コロナウイルス感染拡大下でも、継続的に活動できる方策をサービス事業者を交え検討するほか、減少傾向が著しい介護サービス相談員の人数確保に向け、当事業の周知啓発を行う必要がある。

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	地域包括支援センター
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	839-2811
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	認知症ケア推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要
 認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会の実現を目指すため、認知症の人や家族を支援する「認知症地域支援推進員」の配置や「認知症ケアパス」の普及、また、認知症の初期から複数の専門職が訪問支援等を行う「認知症初期集中支援チーム」の運営を行う。さらに、成年後見制度利用促進に向けて相談対応や市民後見人の育成・活動支援、といった役割等を担う「中核機関」を設置し、関係機関との地域連携ネットワークの構築を図る。

5年度概要
 認知症初期集中支援チーム運営・検討委員会
 認知症地域支援推進員設置
 認知症普及啓発
 認知症カフェ運営
 チームオレンジの設置

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）
--------	------	----------	----	---------	-------------------


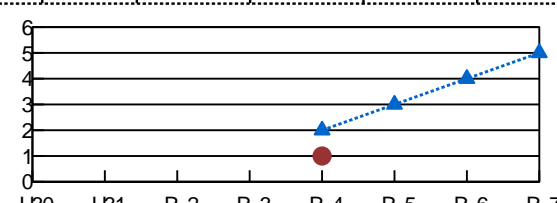

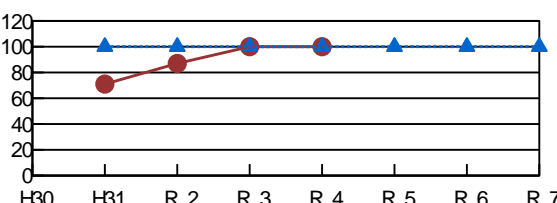
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	認知症やその疑いのある人が、状態に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう、医療・介護等の関係機関へつなぐことで、住み慣れた地域で生活を継続することができる。また、認知症サポーターボランティア中心に声掛けや見守り等を通して、認知症の人やその家族が地域の中で安心して生活できる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
認知症地域支援推進員が受けた認知症に関する相談実件数	件	455	400	537	500	500
認知症初期集中チームによる訪問実件数	件	7	7	8	20	20

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
チームオレンジ設置数（累計）	件	目標値			2	3	3
		実績値			1		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） チームオレンジの設置数については、令和4年度1件となった。現在、チームオレンジの設置に向けて取組んでおり、引き続き進めていきたい。 							(達成度) 50.0% 17点
認知症初期集中支援チームの支援が医療や介護保険サービス等につながった割合	%	目標値	100	100	100	100	100
		実績値	87	100	100		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 相談件数のうち、医療等のサービスに繋がった件数については目標を達成することができた。 							(達成度) 100.0% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[円]	24,625	24,597	22,189	28,354
（事業費）	[円]	13,402	13,272	10,963	17,128
（職員人件費）	[円]	11,223	11,325	11,226	11,226

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

今後、認知症高齢者が増加する中で、高齢者が認知症になっても安心して生活できるよう、認知症の早期から切れ目ない支援や、身近な見守りや支援、社会とのつながりを持つことで、本人だけでなくその家族が安心して生活できる地域づくりが必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

認知症に関する施策や相談窓口や成年後見制度についても引き続き周知啓発を行っていく。認知症初期集中支援チーム員との連携を密に行っていくとともに、本人やその家族のニーズを把握しながら必要な支援につなぐことができるよう、認知症地域支援推進員との連携も強化していく。また、認知症サポーターが地域で本人やその家族を支援できるような地域づくりをめざす。

令和 5年度 (4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	地域包括支援センター
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	839-2811
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	地域ケア会議推進事業		事業期間	令和 2年度～令和 4年度

【事業全体概要】

事業の概要	高齢者が介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせることのできる地域包括ケアシステムを実現するため、介護支援専門員からの相談体制を整えるとともに、地域ケア会議関係者のスキルアップを図るための研修会を開催するなど、「地域ケア会議」を実効性のあるものとして、定着・普及する。				
5年度概要	地域ケア会議 年1回 地域ケア小会議 44地区 ・地域課題 ・個別課題 ケース検討 25回				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業 (法律による実施義務有)		

【事業の目的】

対象(何を)	介護保険制度運営協議会委員、高齢者を支援する居宅介護支援事業所の介護支援専門員他関係者 高松市内の居宅介護支援事業所等の介護支援専門員
意図(どのような状態にしたいか)	高齢者の自立支援を促すために、居宅介護支援事業所等の介護支援専門員のスキルアップを図る。また、地域福祉ネットワーク会議等での地域支援ネットワーク構築を推進する。地域ケア小会議の中で顕在化した地域の課題を、地域ケア会議・地域福祉ネットワーク会議他へ報告し、施策化を推進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
地域ケア小会議開催回数	回	233	168	238	230	230
居宅介護支援事業所等の介護支援専門員からの相談件数	件	721	586	1,696	600	600

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
成果指標	地域ケア小会議(地域課題)を開催している地区の割合	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	95.5	97.7	97.7		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 地域課題を検討する地域ケア小会議(地域福祉ネットワーク会議)を43/44地区で開催し、概ね目標を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 97.7%
				34点				
成果指標	地域ケア小会議(個別課題)における検討件数	回	目標値	50	50	50	50	50
			実績値	49	36	49		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 個別ケース検討14回14事例、個別ケアプラン検討35回102事例検討し、概ね目標を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 98.0%
				34点				

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[千円]	8,135	8,045	8,193	8,760
(事業費)	[千円]	653	495	709	1,276
(職員人件費)	[千円]	7,482	7,550	7,484	7,484

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

感染対策を講じた上で、地域ケア会議や研修会、各エリアの情報交換会を実施し、自立支援に向けた介護支援専門員のスキルアップに寄与した。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

地域ケア会議では、地域ケア小会議で明確になった地域課題を情報発信し政策化につなげ、地域包括ケアシステム構築の推進を継続する。また、地域ケア小会議(個別課題)では多職種参加型自立支援に向けたケアプラン検討等、3段階のレベル別研修を開催し、自立支援に向けた介護支援専門員のスキルアップを継続して行う。

令和 5年度 (4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	長寿福祉課
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2346
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	瓦町健康ステーション事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市瓦町健康ステーションにおいて、市民の「健康づくり」や「生きがいつくり」の事業を推進し、福祉の増進を図る。			
5年度概要	瓦町FLAG 8階IKODE瓦町に設置している高松市瓦町健康ステーションの運営を行う。			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	内部管理事務	

【事業の目的】

対象(何を)	高松市に居住する人
意図(どのような状態にしたいか)	市民の健康づくりの場として、誰もが利用しやすい環境を整える。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
瓦町健康ステーションの開館日数	日	298	359	358	359	359

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	瓦町健康ステーションの年間来場者数	人	目標値	34,000	30,000	50,000	76,000	76,000
			実績値	7,349	35,107	40,472		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 新型コロナウイルス感染症の影響により、フィットネスルームに時間割制を導入し、利用を一部制限しているため、目標は達成できなかったものの、利用者数は回復傾向にある。						(達成度) 80.9%	28点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)		目標値					
			実績値					
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[千円]	34,826	33,350	29,222	31,094
(事業費)	[千円]	27,344	25,800	26,228	28,100
(職員人件費)	[千円]	7,482	7,550	2,994	2,994

【評価】

評価ランク (A~D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)			
新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度に引き続きフィットネスルームを時間制で運営した。会議室などの利用者数は回復傾向にあり、引き続き各種講座等健康ステーション事業を実施する必要がある。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)			
今後も、公共交通機関の結節点の機能を生かしながら、健康づくりのための講座などを充実させていくことで、利用者の増加を図る。			

令和 5年度（4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	地域包括支援センター
	施策	地域包括ケアシステムの構築		電話番号	087-839-2811
	基本事業	社会参加、生活支援・見守り・居場所づくりの拡充		事業実施主体	市
	事務事業	地域包括支援センター民間委託推進事業		事業期間	令和 4年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	人口減少、少子・超高齢社会においても、地域包括支援センターのサービス水準を維持するため、官民連携によるモデル事業を実施しながら、一部のサブセンターの運営について、民間委託による効率化に取り組みます。
-------	---

年度概要	地域包括支援センター運營業務委託モデル事業の運営
------	--------------------------

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	------	----------	----	---------	-------------------


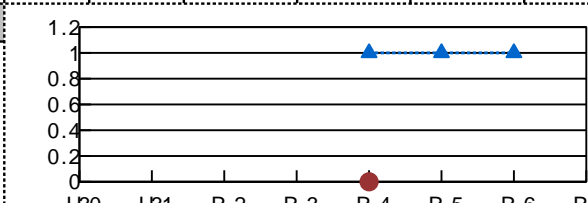
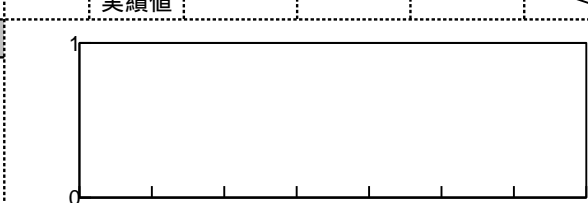
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	人口減少、少子・超高齢社会においても、民間委託による効率化により地域包括支援センターのサービス水準を維持し、地域住民の心身の健康保持及び生活の安定のために必要な援助を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
総合相談件数（対象圏域）	件			0	2,200	2,200
地域ケア小会議における個別課題の検討件数（対象圏域）	件			0	7	7

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	モデル事業を実施したサブセンター数	か所	目標値			1	1	1
			実績値			0		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和4年度中に民間委託を開始する予定で公募型プロポーザルを行ったが、参加する事業者が居なかったため、令和4年度中に民間委託を開始できなかった。内容を精査し、再募集をかけて令和5年4月1日からの委託をするべく契約した。 		(目標達成度)					(達成度) 0.0% 0点
								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	[千円]			16,721	45,853
（事業費）	[千円]			9,237	38,369
（職員人件費）	[千円]			7,484	7,484

【評価】

評価ランク（A～D）	D	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

地域包括支援センター運營業務委託モデル事業において、事業の検証を行うことにより、委託化に伴う効果について評価する。それにより、今後の委託化の拡大及び委託化による問題点の改善につなげる。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

令和5年4月1日からサブセンター1か所の委託を開始し、委託化に伴う効果について評価する。